

2019年度 第38回 認定看護管理者教育課程ファーストレベル募集要項

1. 目的

看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得する。

2. 到達目標

- (1)ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
- (2)組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
- (3)看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。

3. 主催

公益社団法人千葉県看護協会

4. 開催場所

千葉県看護会館 千葉市美浜区新港 249-4 電話 043-245-1980

5. 開催期間

2019年 6月11日(火)～ 7月11日(木) (21日間)

土・日・祝日に実施する場合もある。

修了証明書授与式 2019年10月11日(金)

6. 研修時間 9:30～16:15

7. 研修内容

カリキュラムは【別表1】を参照(105時間)

8. 受講要件

以下のすべての要件を満たす者

- (1)日本国の看護師免許を有する者
- (2)看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者
- (3)管理的業務に関心がある者

9. 定員 80名

10. 応募方法

申込書類は、ホームページ 参照

- (1)認定看護管理者教育課程申込書、勤務証明書
(様式2-①)(様式2-②)(様式2-③)、各A4サイズで提出
- (2)認定看護管理者教育課程応募書類チェックリスト(様式2-④)
- (3)前年度ファーストレベル未履修教科目のある者は履修教科目を証明する「履修カード」の写しを提出
- (4)返信用レターパック(360円)1枚(受講申込者本人が受け取れる宛先を記載のこと)

11. 申込期間

2019年3月20日(水)～ 4月4日(木) 必着 **(郵送申込のみ受付)**

*封筒には「認定看護管理者教育課程申込書類在中」と朱書きしてください。

*申込書に不備がある場合は受理せず返却となります。不備箇所を訂正の上、指定の期日までに再度申込みください。

12. 選 考

- (1) 受講要件を満たしていること
- (2) 申込書に不備がないこと
- (3) 受講動機と学習課題が明確に記載されていること

受講動機と学習課題についての評価基準

評価項目	評価の視点
内 容	1. 受講動機が明確である
	2. 看護管理に関連した学習課題を持っている
	3. 看護現場の問題を捉え分析している
	4. 論旨が一貫している
文章構成	1. 文法上の誤りがなく冗長でない
	2. 誤字、脱字がない
	3. 段落、改行が適切である

13. 選考方法

上記基準を基に認定看護管理者教育課程運営委員会で審議の上決定する。

*受講決定後に受講者を同一施設・事業所内で交代することは認めない。

14. 受講決定通知

通知書は2019年5月初旬に送付する。

15. 修了要件

下記の要件を満たすこと

- (1) 各教科目の所定の時間数の5分の4以上出席していること
- (2) 全教科目の評価はレポートで行う。

レポートは「A」「B」「C」「D」の4段階で評価するが、全て「C」以上であること

16. 修了証明書

認定看護管理者教育課程運営委員会において修了審査し、公益社団法人千葉県看護協会長名で交付する。

17. 費 用

- (1) 受講料 会員 170,000 円 非会員 270,000 円

* 修了審査料、教材費等を含む

* その他テキスト代は実費

* 教科目レポートの再審査料は5,000円

18. その他

- (1) 未履修教科目は、教科目単位での受講を要する。

* 教科目の講義時間は15または30時間である。

* 未履修教科目は原則として当該受講年度から1年以内に終了すること

【教育目的】			
看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を修得する。			
【到達目標】			
1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。			
2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。			
3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。			
教科目	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論 I	社会保障制度概論	・ 社会保障制度の体系 ・ 社会保障の関連法規	15
	保健医療福祉サービスの提供体制	・ 保健医療福祉制度の体系 ・ 地域包括ケアシステム ・ 地域共生社会	
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	・ 看護連携 ・ 地域連携における看護職の役割 ・ 保健医療福祉関連職種との理解 ・ 看護の社会的責務と業務基準 ・ 看護関連法規 ・ 倫理綱領 ・ 看護業務基準	
組織管理論 I	組織マネジメント概論	・ 組織マネジメントに関する基礎知識 ・ 看護管理の基礎知識	15
	看護実践における倫理	・ 看護実践における倫理的課題 ・ 倫理的意思決定への支援	
人材管理 I	労務管理の基礎知識	・ 労働法規 ・ 就業規則 ・ 健康管理(メンタルヘルスを含む) ・ 雇用形態 ・ 勤務体制 ・ ワークライフバランス ・ ハラスメント防止	30
	看護チームのマネジメント	・ チームマネジメント ・ 看護ケア提供方式 ・ リーダーシップとメンバーシップ ・ コミュニケーション ・ ファシリテーション ・ 准看護師への指示と業務 ・ 看護補助者の活用	
	人材育成の基礎知識	・ 成人学習の原理 ・ 役割理論 ・ 動機づけ理論 ・ 人材育成の方法	
資源管理 I	経営資源と管理の基礎知識	・ 診療・介護報酬制度の理解 ・ 経営指標の理解 ・ 看護活動の経済的効果	15
	看護実践における情報管理	・ 医療・看護情報の種類と特徴 ・ 情報管理における倫理的課題(情報リテラシー)	
質管理 I	看護サービスの質管理	・ サービスの基本概念 ・ 看護サービスの質評価と改善 ・ 看護サービスの安全管理 ・ 看護サービスと記録	15
統合演習 I	演習	・ 学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する。	15

合計 105時間

ヘルスケアシステム論 I	15時間
組織管理論 I	15時間
人材管理 I	30時間
資源管理 I	15時間
質管理 I	15時間
統合演習 I	15時間
総時間数	105時間

○演習形態で行う授業時間数について
・ 演習形態で行う授業時間数は、「統合演習 I」の15時間を含め、総時間の1/5に相当する21時間を上限の目安とする。

2019 年度 認定看護管理者教育課程申込書①

記載不備がある場合は、受理せず返却となります。
 太枠内のすべての項目に記入してください。
 □には、該当項目に✓(チェック)をつけてください。

※協会使用欄

受講希望 教育課程	<input type="checkbox"/> ファーストレベル <input type="checkbox"/> セカンドレベル
----------------------	---

受付番号	受講番号

申込日：2019 年 月 日

フリガナ		性別	生年月日
氏名		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日
職 種		会員区分	千葉県看護協会会員番号
<input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> 保健師		<input type="checkbox"/> 千葉県 会員	
自宅	〒 —	<input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 他県 会員	日本看護協会会員番号
TEL :			
所属施設名		<small>(正式名称で記載)</small>	

受講要件

【必須】 希望する教育課程の受講要件で該当する項目すべてに、✓ をつけてください。

ファーストレベル

- 日本国の看護師免許を有するもの
- 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者（准看護師経験は含まない）
- 管理的業務に関心がある者

セカンドレベル

- 日本国の看護師免許を有するもの
- 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者（准看護師経験は含まない）

以下の項目は、いずれかに✓をつけ、申込書と併せて必要書類を提出してください。

	必要書類
<input type="checkbox"/> 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者	修了証明書の写し
<input type="checkbox"/> 看護部長相当の職位にある者	勤務証明書の職位
<input type="checkbox"/> 副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者	<様式 2-③>

平成 30 年度に未履修教科目がある方のみ、
未履修教科目名を記載してください。

- 個人情報の取扱いについて、当協会の個人情報保護規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。申込に関して提出していただく個人情報は研修に伴う書類作成・発送にのみ用い、この利用範囲を超えて取扱うことはいたしません。

公益社団法人千葉県看護協会 教育部教育課 〒261-0002 千葉市美浜区新港 249-4
 TEL : 043-245-1744 (代表) TEL : 043-245-1980 (教育部直通) FAX : 043-248-7246

2019 年度 認定看護管理者教育課程申込書②

受講申込者本人が記入してください。
記載の不備がある場合は、受理せず返却となります。

氏名

この研修における、あなたの受講動機を書いてください。

認定看護管理者教育課程の目的に沿った、あなたの学習課題を書いてください。

勤務証明書

2019年 月 日

氏名 _____

【在職期間】

記載上の注意：①申込者全員が提出して下さい。

②1枚で「実務経験5年以上」が証明できない場合は、複数枚提出して下さい。

上記の者は当施設において、以下のとおり勤務している／したことを証明します。

_____年 _____月より

_____年 _____月まで 通算 _____年 _____ヶ月

【職 位】

記載上の注意：セカンドレベル申込者で「看護部長相当の職位にある者」または「副看護部長相当の職位に1年以上就いている者」を受講要件とする場合にのみ記載して下さい。

上記の者は当施設において、以下の職位である／あったことを証明します。

_____年 _____月より

_____年 _____月まで 職位 _____

施設名：

所在地：

施設長名：

または看護管理者：

印

2019 年度 認定看護管理者教育課程 応募書類チェックリスト

【重要】受講要件にかかわるため、漏れのないように記入・確認（チェック欄に✓）してください。

受講希望 教育課程	<input type="checkbox"/> ファーストレベル	チェック日：2019 年 月 日
	<input type="checkbox"/> セカンドレベル	申込者 氏 名

1. 応募資格について	チェック欄
(1) 受講要件を満たしていますか。<様式 2-①>参照	

2. 申込書について	
(1) 記載漏れ、チェック漏れはありませんか。	
(2) 教育課程の目的に沿った学習課題を明確に記載しましたか。<様式 2-②>	

3. 同封書類について	
3-1. ファーストレベル・セカンドレベル共通	
(1) 申込書はA4サイズですか。<様式 2-①②③④>	
(2) 返信用レターパック（360円）1枚を同封しましたか。	
(3) 返信用レターパックには、受講申込者本人が受け取れる宛先を記載しましたか。	
(4) 応募書類チェックリストを同封しましたか。<様式 2-④>	
(5) 前年度未履修教科目がある方は、履修カードの写しを同封しましたか。	

3-2. セカンドレベルのみ	
(1) セカンドレベルの受講要件を満たすための必要書類は同封しましたか。	

4. 送付について	
(1) 封筒には認定看護管理者教育課程申込書類在中と朱書きしましたか。	

同封書類

ファーストレベル	セカンドレベル
① 申込書①<様式 2-①>	① 申込書①<様式 2-①>
② 申込書②（受講動機・学習課題）<様式 2-②>	② 申込書②（受講動機・学習課題）<様式 2-②>
③ 勤務証明書<様式 2-③>	③ 勤務証明書<様式 2-③>
④ 応募書類チェックリスト<様式 2-④>	④ 応募書類チェックリスト<様式 2-④>
⑤ 返信用レターパック（360円）	⑤ 修了証明書の写し
⑥（未履修者のみ）履修カードの写し	⑥ 返信用レターパック（360円）
	⑦（未履修者のみ）履修カードの写し